



医療法人 良秀会
RYOSHUKAI

慢性腎臓病患者さんのための

食事療法勉強会

参加費
無料

2019年

10/20 日 9:30 ~ 12:00

場 所

医療法人良秀会介護老人保健施設 華
大阪府岸和田市藤井町2-22-20

参加予約

藤井病院栄養科までお電話下さい
072-436-5101 (内線6002)

講 演

9:30~11:10 講義
透析導入を遅らせるには 雑賀 保至

11:10~11:30 休憩
低たんぱく食品のご案内

11:30~12:00 講義
保存期腎不全の食事療法 下出 真知子

第1部 医療法人良秀会藤井病院 腎・透析センター長 雑賀 保至

「透析導入を遅らせるには」

●食事療法の実践は、何よりも動機づけが大事

検査値の説明と見方・食事療法がどのように効果があるのか、実際の症例を用いて腎臓病のメカニズムから食事療法の必要性を、腎臓専門医が詳しく解説

●病気に対しての正しい知識をつける

透析に対する漠然とした不安や悩みが軽減され、また、みんなで学習することで同じ悩みを共有していることを実感し、孤独感の軽減や病気と向き合う気持の向上にもつながる



第2部 甲子園大学准教授 管理栄養士 腎臓病・糖尿病療養指導士 下出 真知子

「保存期腎不全の食事療法」

腎臓病食事指導の経験豊富な管理栄養士が、食事療法実践のポイントを詳しく解説

●低たんぱく質・食塩の制限 & 必要エネルギーの確保

単なる低たんぱく質・食塩制限ではエネルギーが不足してしまい栄養不良に陥ることがあり、主食に低たんぱくの特殊食品を積極的に取り入れると良い

●カリウム制限

たんぱく質を制限することで、細胞内液に多く含まれるカリウムは制限できるため、適量なら生の野菜・果物も摂取可能である



会場にて
無料配布

- 低たんぱく食品●
試食&サンプル品
- 腎臓病食のレシピ本●

「腎不全の食事 改訂版」(非売品)



雑賀先生より

前回は、107名の方にお越しいただきましたが、そのうち6~7割の方が初めてのご参加でした。毎回皆様にとって分かり易いような内容となるよう心掛け、お話をさせていただきます。透析導入時期を先延ばしまたは透析をしないような治療法として「食事療法」に取り組む・そして継続するには、患者様自身の努力が不可欠です。それにはまず正しい知識を身に付け疑問点を解消し、ご自身が納得して始めることが大事です。この勉強会がスタートのきっかけになれば良いと思って
おります!

雑賀 Dr.

